

業 務 状 況 説 明 書

令和 6 年 1 0 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日

八街市水道課

1. 事業の概況

令和 6 年度下半期の使用水量は、1,558,105^m₃、年度合計 3,101,263^m₃で前年度 3,102,075^m₃と比較して 812^m₃減となりました。

また、給水戸数は、前年度末 15,676戸より227戸増加し、今年度末は15,903戸（給水人口 35,130人）となりました。

2. 経理の状況

水道事業収益については、下半期調定済額 808,057,018円、年度合計 1,227,427,428円となり、調定率 102.4%となりました。

水道事業費用については、下半期執行済額 737,831,471円、年度合計 1,048,936,455円となり、執行率 95.8%となりました。

資本的収入については、下半期調定済額 193,745,987円、年度合計 193,745,987円で、この内訳の主なものは、企業債 151,500,000円でした。

資本的支出については下半期執行済額 367,974,031円、年度合計 486,018,359円でこの内訳については、建設改良費 310,367,962円、企業債償還金 175,650,397円となりました。

3. 資金収支の状況

下半期収入済額 927,089,044円、支出済額 643,116,964円であり、年度合計では、収入済額 1,370,695,574円、支出済額 1,237,579,238円で収支差引 133,116,336円となり、これに前年度及び前月からの繰越 936,496,267円と併せて 1,069,612,603円が翌年度へ繰り越されます。

4. 令和 7 年度予算の概要及び事業方針

本年度の業務の予定量は、給水件数 16,041戸、年間総配水量 3,507,973^m₃、一日平均配水量 9,611^m₃を予定し、収益的収入 1,243,581,000円に対して、収益的支出 1,101,713,000円の予算となっております。

事業方針としては、引き続き配水管更新工事等を実施していく予定となっております。